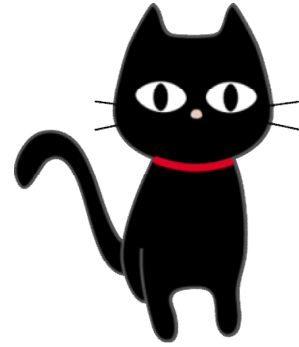


山猫タイムズ

第11号(平成24年11月2日)

発行：花巻市東京事務所



「はなまき小判」発行！

(10月17日)

7ミリ付き地域通貨「はなまき小判」が10月25日から期間限定で販売(発行：花巻商工会議所)。小判は1枚950円で販売、買い物の際は1,000円券として利用でき、50円の7ミリ付き。小判は縦8センチ、横5センチで、東和町の国指定重要文化財「兜蹴毘沙門天立像」をデザイン。小判が使用できるのは花巻商工会議所の会員事業所登録店で、市内のスポーツ、飲食店、薬局、タビ、ホテル・旅館など288店(10月15日現在)。発行枚数は3万枚、利用期間は10月29日から来年2月28日まで。年末年始など消費が増える時期に市内経済の一層の活性化に期待。

文化祭で雑穀をPR

(10月21日)

花北青雲高校(石鳥谷町)のビジュアル情報科は文化祭で、地元菓子店とコラボして雑穀菓子を販売。「菓匠丸文」とコラボした「雑穀大福」は苡麦粉とモチ粉を合せた皮に、クリーム、あん、栗を入れた。その他、地元産苡麦粉を使用した「雑穀かりんとう」も。同時に、沿岸の被災地から仕入れた菓子やタビなども販売し、収益金は復興支援に寄付。

農業まつりも大盛況

(10月20日)

第14回農業まつりが花巻農協本店イベント広場で開催された(主催：花巻農協)。初日は餅まきや太巻き寿司のコンテストのほか、神楽の公演も。農産物のほか沿岸地域の海産物の販売、屋台、タビなどが行われた。同農協と姉妹提携しているJA紀の里(和歌山県)のタビ、柿はビニール袋に詰め放題とあって、多くの買い物客で大盛況となった。

機能を集約します

(10月22日)

県東京事務所 総務行政部は12月に、県アンテナショップ「いわて銀河タワー」が入居する南海東京ビルの2階に移転。タワー内にあった企業立地観光部と機能を集約する。現在は総務行政部は都道府県会館(千代田区平河町)、企業立地観光部は同タワーと同じ707に入っていた。機能集約で復興への一層の推進を図りたい。

賢治愛用のチェロの音色は・・・

(10月19日)

宮沢賢治記念館開館30周年を記念した音楽祭が市文化会館で開かれた。子供たちによる合唱や演劇発表、賢治ゆかりの楽器演奏、物語朗読などで30年間の支援に感謝。賢治の実弟・清六さんのひ孫にあたる宮澤香帆さん(花巻北高3年)がピアノで「星めぐりの歌」を演奏し、音楽祭がスタート。若葉・花巻両小学校、花巻中学校、花巻農業高校の生徒が「ポラノの広場のうた」などを合唱。朗読劇では「劇団らあす」が「如弾きのゴキウ」を上演。また、日本を代表するチェリスト藤原真理さんが賢治愛用のチェロを演奏。会場を訪れた約1,400人のファンが、賢治と音楽の世界を満喫。

ちょっと寄ってかない？

(10月23日)

いわて花巻空港に「足湯」が登場。秋の行楽シーズンに合せ、国内外からの観光客に温泉のまち花巻をPR。温泉は志戸平温泉から専用のタンクローリーで運搬。飛行機の待ち時間に利用した観光客からは、身体が温まり、リラックスできると好評。空港ターミナル南側の屋外に設置され、観光案内デスクでの無料貸出しも。利用時間は午前10時～午後4時。11月13日まで。

りんごを食べて元気いっぱい

(10月24日)

花巻市農業振興対策本部園芸振興部会と花巻農協花巻地域果樹生産部会は市内全小学校にリンゴを無償提供。花巻市のリンゴ生産量は県内2位。地元での消費拡大と果物を食べる習慣をもってもらおうと2010年から実施しており、全19小学校の児童・教職員に1人1個ずつ贈る。収穫したばかりのリンゴを手にとり児童たちに笑顔が広がる。

「花巻ひえカレー麺プロジェクト」スタート！

(10月25日)

生産量日本一の花巻特産「ひえ」を使ったプロジェクトがいよいよ始動。花巻商工会議所が中心となって進めてきた取り組みで、小麦粉の代わりに「ひえ粉」を入れたカレールーを使用し、市内約20店舗が独自のメニューを提供する。花巻はわんこそぼの発祥の地とされており、親しみのある麺との組み合わせで気軽に味わってもらうことに。つけそば、パスタ、あんかけ焼きそば、ラーメンなど多彩なメニュー、食べ歩きやクチコミでファンを増やしたい。

提供店舗は「花巻ひえカレー麺」ののぼりを掲げている。

詳しくは花巻商工会議所ホームページ <http://www.hanamaki-cci.or.jp>

ナイス 物流センター新設

(10月31日)

住宅建築用資材流通・販売のナイス(本社:横浜市)は、花巻流通業務団地(空港南1丁目)に物流センターを新設する。このたび立地調印式が行われ、調印後、平田社長、大石市長、県企業立地推進課の飛鳥川課長と固い握手をした。物流センターは24,000㎡の敷地に鉄骨造の倉庫2,670㎡と木造事務所120㎡を整備し、来年3月に創業開始予定。従業員は10～15人を見込む。

ナイスは、木材のほか断熱材、キッチン・洗面化粧台といった設備機器などを在庫し、

各地へ発送する。被災地での住宅再建に向けて需要が高まる中、北東北の資材供給拠点に。

***** information *****

「ジャパンフードフェスタ2012」

世界に誇れるジャパンフードが集まる食と農林漁業の祭典！

実りの秋に、大地の恵を感じに来ませんか？

日本の伝統的食文化を紹介するコーナーや高校生・大学生が考案した国産食材を使用したメニューの提供、家畜ふれあいコーナーでは乳搾り体験も！

東北復興エリアには、花巻温泉が足湯をご用意、そして、エーテルワインや花巻銘菓の販売もごさいます！

日時：平成24年11月3日(土)～4日(日) 11:00～16:00

(雨天決行 但し、荒天時に中止する場合があります)

会場：丸の内仲通り～有楽町駅周辺特設会場

JR 東京駅・有楽町駅から徒歩2分

お問い合わせ：ジャパンフードフェスタ事務局 TEL 03-3451-4004

URL <http://food-festa.jp/>

「エーテルワイン試飲販売会」

仙台でも試飲販売会やっています!!!

エーテルワインのスタッフがあなたにあうワインをオススメします。

お近くの方はぜひお立ち寄りください。

日時：平成24年11月3日(土)～4日(日) 10:00～19:30

会場：仙台藤崎 地下1階お洒落り場

(仙台市青葉区一番町3-2-17 TEL 022-261-5111(代))

「ニッポンおいしいフェア2012・岩手復興応援編 Vol.3」

JR 東京駅のレストランやE+カ商業施設、計68店舗が岩手を応援します。

県内の食材、ホタテ、いわて牛、ほうれんそう、りんご、安比まいたけ等々を使用したオリジナルメニューを提供します。

期間：平成24年11月8日(木)～14日(水)

提供店舗：JR 東京駅 キッチンストリート、黒堀横丁、キラピカ通り、北町ほろよい通り、グランアージュ、グランスタダイニング

期間中「岩手復興応援感謝祭」として、お祭りをメインテーマに復興を後押しするイベント、「お祭りストリート」に、花巻の鹿踊が登場します。

鹿踊の演舞は、**11月9日(金)のみ** ①**12:00~**
②**15:00~**

会場：JR 東京駅地下1階グランスタ横「びゅうスクエア」

「高山・花巻・伊豆 三市合同物産展「秋の味覚市」

秋の風物詩となりました恒例の物産展！それぞれご自慢の味覚を販売します。

花巻からは、**道興、丸一食品工業、協同農産、早池峰だんご、I-DELTA、JA 花巻**がご自慢の商品をスラリと並べて、花巻の美味しいものを販売します。

日時：平成24年11月8日(木)～11日(日)

10:00～18:30(最終日は17:00まで)

会場：ひらつか市民プラザ (平塚市紅谷町18-1) JR 平塚駅から徒歩5分

「JA 湘南でてこいまつり」～花巻物産展

花巻からは、10社が皆さまにふるさとの味覚をお届けにきます。

早池峰だんご…串だんご、おちゃ餅

胡四王物産…ベーコン、雑穀ハム

亀屋…ブレンド 雑穀、煎り大豆、豆菓子

花巻せんべい工房…南部煎餅、乾燥すいとん

押切食品…胡瓜しょうゆ漬、漬物

協同農産…漬物、海藻類、りんご

丸一食品工業…チャクチャク 漬、漬物各種

道興…金婚漬、青なんぼんみそっこ胡瓜、三陸漬

JA いわて花巻…りんご、西洋なし、雑穀スティック

喜平堂…南部鬼ぐるみ、耳かりんとう、ゆべし

などなど、ご紹介したのはホンの一部、たくさんの商品をご用意して皆さまのお越しをお待ちしています。

日時：平成24年11月10日(土) 9:30～15:15

11月11日(日) 9:00～15:00

会場：平塚市総合公園（平塚市大原 1-1）

JR 平塚駅から徒歩 20 分、または、JR 平塚駅北口からバス「総合公園」下車

※イベント内容は予告なく変更する場合がございます。

発行：花巻市東京事務所（気まぐれ発行）
東京都千代田区有楽町 2-2-2 数寄屋橋大雅ビル 3 階
TEL 03-3573-5773 FAX 03-3573-5727

※不要な方はお知らせください。

